

大津湖南エリアにおける地域公共交通活性化の検討状況について
～「大津湖南エリア地域公共交通網形成計画素案」の策定状況～

1. 計画の概要

【目的】

大津湖南都市計画区域（特に、びわこ文化公園都市を中心とした大津市、草津市の区域）において、地域のまちづくりと連携した公共交通ネットワークの再構築・公共交通の利用促進を図っていくことを目的とする計画。

【策定予定】

平成 30 年 3 月 策定予定

（計画期間は 5 年間（H31 年～H34 年）を予定。長期的には H42 年（2030 年）を目途）

【計画の基本方針】

県と市および事業者や関係機関が一体となって、誰もが安全で安心して利用できる持続可能な地域公共交通ネットワークの構築と、その利用促進を図る。

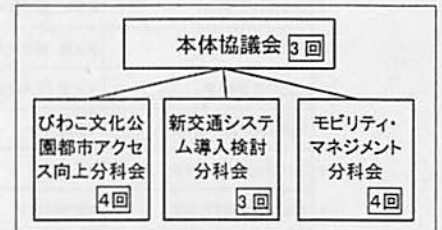
2. 検討の経緯

【協議会・分科会の開催】

全体協議会（3 回）、3 つの分科会（計 11 回）を開催。

【地域ニーズの把握】

- ・アンケート：バス利用者、住民（び文周辺）、住民（6 市）、事業所を対象に実施。
- ・ワークショップ：地域ワークショップ、大学生ワークショップを開催。
- ・市民フォーラム：平成 29 年 3 月 25 日（土）13:30～ 龍谷大学瀬田キャンパスで開催。



3. 今後の計画スケジュール

	H28 年度 (2016)	H29 年度 (2017)	H30 年度 (2018)	H31 年度 (2019)	H32 年度 (2020)	H33 年度 (2021)	H34 年度 (2022)	H35 年度 (2023)	H36 年度 (2024)
国体・スポーツ					東京オリパラ			国体リハーサル	国体・全国障スポ大会
新県立体育館	→							◎竣工	国体会場
新生美術館		→			◎開館				
大津湖南エリア地域公共交通活性化協議会	◎素案	◎地域公共交通のあるべき姿を計画	◎地域公共交通網形成計画検討	◎網形成計画	◎再編実施計画		◎再編実施計画検討	◎計画の見直し	◎新名神大津以西開通 ◎山手幹線開通
	←				第 1 期計画期間(2018～2022)			第 2 期計画期間(2023～2027)	

※平成 29 年度（H30 年 3 月）に、網形成計画を策定。

※平成 30 年度に「網形成計画」で定めた大幅な路線再編等を実施するには「再編実施計画」が必要。（県と関係市が協働して策定する。その場合、交通事業者の同意は必要。）

（「再編実施計画」を策定することで、計画を実施段階に移行。）

分野	所属	職名	氏名	備考	所属分科会			協議会役職
					びわく フェス	MM	LRT	
1	学識経験者	立命館大学理工学部	教授	塚口 博明	都市交通	1		協議会会長 びわく分科会会長
2	学識経験者	関西大学経済学部	教授	宇都宮 淳人	交通まちづくり		1	経交通分科会 副会長
3	学識経験者	大阪産業大学工学部	教授	波床 正敏	都市交通		1	経交通分科会 副会長
4	必要と認める者(運輸関連団体)	一般社団法人滋賀県バス協会	専務理事	野村 聡明	バス	1	1	協議会副会長
5	交通事業者	西日本旅客鉄道株式会社 滋賀鉄道本線京都支社	地域共生室長	中島 大介	鉄道	1		
6	交通事業者	京阪電気鉄道株式会社 鉄道企画部	部長	前田 勝	鉄道		1	
7	交通事業者	京阪バス株式会社	経営企画室 部長	田中 弥	バス	1	1	
8	交通事業者	江若交通株式会社	経営企画部 次長	杉江 繁和	バス		1	1
9	交通事業者	近江鉄道株式会社	取締役 自動車部長	立川 敬一	バス	1	1	1
10	交通事業者	香取湖南交通株式会社	常務取締役	喜多 正貴	バス	1	1	1
11	交通事業者	滋賀バス株式会社	交通対策課 課長	田中 暢之	バス		1	
12	必要と認める者(運輸関連団体)	一般社団法人滋賀県タクシー協会	専務理事	濱田 隆久	タクシー	1	1	
13	警察関係(公安委員会)	滋賀県警察本部交通部 交通規制課	課長	倉田 成博	公安委員会	1	1	1
14	道路管理者	国土交通省近畿地方整備局滋賀国道事務所	所長	山田 雅義	国	1		1
15	関係する国の機関	国土交通省近畿運輸局交通政策部交通企画課	課長	安江 亮	国	1		1
16	関係する国の機関	国土交通省近畿運輸局滋賀運輸支局	支局長	岡田 研二	国	1	1	1
17	関係する国の機関	国土交通省近畿地方整備局建設部都市整備課	課長	松村 知樹	国			1
18	地方公共団体(市)	大津市 建設部	部長	若園 龍二	市	1	1	1
19	地方公共団体(市)	草津市 都市計画部	部長	田邊 好彦	市	1	1	1
20	地方公共団体(県)	滋賀県 総合政策部	部長	宮川 正和	県	1		1
21	地方公共団体(県)	滋賀県 土木交通部	部長	桑山 勝則	県	1	1	1
22	地域公共交通の利用者	立命館大学	BKC事務局長	近瀬 雅彦	大学	1	1	
23	地域公共交通の利用者	龍谷大学	副事務局長	堀 次男	大学	1	1	
24	地域公共交通の利用者	滋賀医科大学	理事 (総務・財務・施設等担当)	竹田 幸博	大学	1	1	
25	地域公共交通の利用者	大津市自治連合会 (瀬田学区自治連合会会長)	自治連合会長	内田 一量	地域			
26	地域公共交通の利用者	草津市まちづくり協議会連合会 (南近東学区自治連合会会長)	自治連合会長	川瀬 善行	地域	1	1	
27	必要と認める者(利用者)	公益財団法人滋賀県身体障害者福祉協会	副会長	藤本 俊治	団体	1		
28	必要と認める者(利用者)	社会福祉法人滋賀県社会福祉協議会	事務局長	奥山 光一	団体	1		
分科会への参画委員								
1	学識経験者	立命館大学 経営学部	教授	近藤 宏一	交通マネジメント	1		
2	学識経験者	龍谷大学 社会学部	准教授	築地 達郎	まちづくり	1		
3	必要と認める者(利用者)	新企画所(現 近代美術館)	館長	桂田 俊夫	施設	1		
4	必要と認める者(利用者)	滋賀県 県民生活部 スポーツ課	課長	中嶋 義志	施設	1		
5	地域公共交通の利用者	大津市自治連合会 (瀬田学区自治連合会会長)	自治連合会長	坂口 源吉	地域	1		
6	必要と認める者(経済団体)	瀬田商工会	総務課長	西川 聡	商工	1		
7	必要と認める者(経済団体)	草津市商工会連所	事務局長	上田 善彦	商工	1		
8	学識経験者	平安女学院大学 国際観光学部	准教授	井上 学	観光 交通		1	
9	学識経験者	立命館大学 理工学部	准教授	塩見 康博	交通計画		1	
10	地方公共団体(市)	鳳凰市(公共交通所管部局)	課長	坪内 稔夫	市		1	
11	地方公共団体(市)	守山市(公共交通所管部局)	課長	齊藤 勝	市		1	
12	地方公共団体(市)	野洲市(公共交通所管部局)	主席参事	左橋 文男	市		1	
13	地方公共団体(市)	湖南市(公共交通所管部局)	課長	西村 正	市		1	
14	地域公共交通の利用者	大津市自治連合会 (瀬田学区自治連合会会長)	自治連合会長	中村 孝一	地域		1	
15	必要と認める者(経済団体)	大津商工会連所	総務部長	富江 雅則	商工			1
16	必要と認める者(環境団体)	公益財団法人 淡海環境保全財団	事務局長	杉江 弘行	環境化			1

その他、必要に応じて分科会を含め、オブザーバーの出席・委員の追加を行うこととする。
特に、実体を擁する分科会においては、その分野の専門家や、直接の利用者や、利害関係者の出席を求めていくことも想定する。

大津湖南エリア地域公共交通網形成計画 素案

策定目的: 大津湖南地域(都市計画区域)の持続可能な地域公共交通ネットワークの再構築(特に、びわこ文化公園都市への交通アクセス向上)を図る。

【地域の現状】

(人口)

今後も人口は増加。

H27年 732千人

H37年 742千人(ピーク)

H52年 720千人

一方で、高齢社会が進展

H27年 22.6%

H52年 31.8%



(人の動き)

- ・京都・大阪方面への移動が多く存在している。
- ・市内および隣接する市域間の移動も多い。



(道路ネットワーク)

- ・主要な渋滞箇所が広域幹線軸(国道1号、8号沿線)に集中。
- ・渋滞により、バスの定時性が確保されていない場合がある。



地域の主要渋滞箇所(滋賀県渋滞対策協議会)

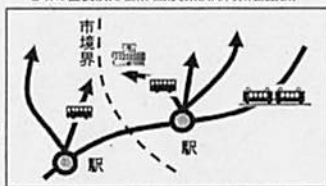
☆将来を見据えた道路ネットワークの整備と過度な自動車利用の抑制策が必要

(地域公共交通の運行サービス)



駅ロータリーの混雑状況

☆誰もが安心して利用できる公共交通ネットワークの整備とサービスレベルの向上策が必要



バスネットワークのイメージ

(持続可能な地域公共交通に向けて)

- ・バス利用者数は年々減少傾向
- ・バス事業者は慢性的な乗務員不足

(びわこ公園都市の整備)

平成32年 新生美術館オープン

平成34年 新県立体育館竣工

平成36年 国体開催

☆まちづくりと一体となった交通体系の構築策が必要

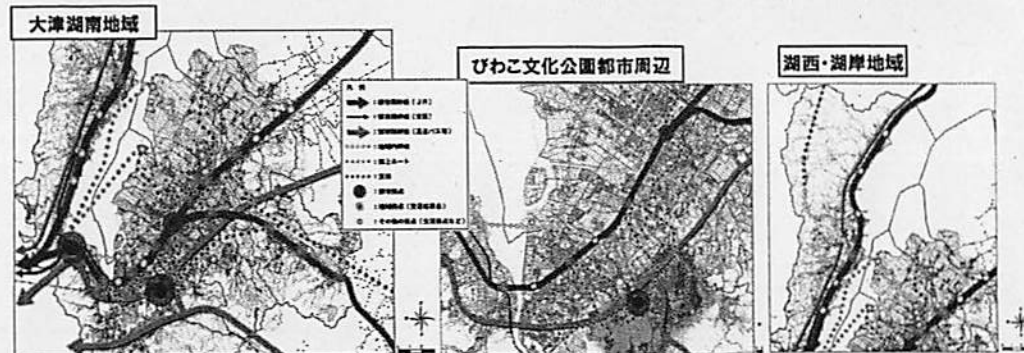


●大津湖南エリアでの地域公共交通網の形成に係る基本的な方針

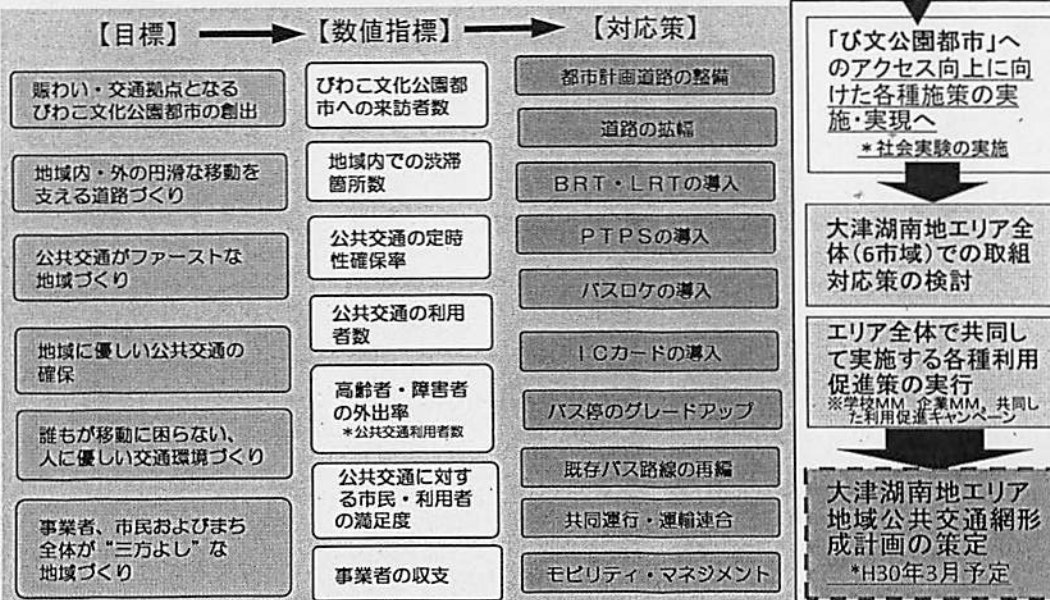
目指すべき将来都市像 (コンパクト)	地域公共交通の将来像 (ネットワーク)
・夢・輝き・やすらぎがあふれる住みやすさ 日本一!	・みんなに優しい利便性の高い地域公共交通ネットワーク
・「出会い」と「わ」「結」を大切に、ひと・まちの元気を日本一!	・大津湖南地域を「ひとつ」につなぐ充実した広域公共交通ネットワーク

●大津湖南エリアの将来交通ネットワーク素案

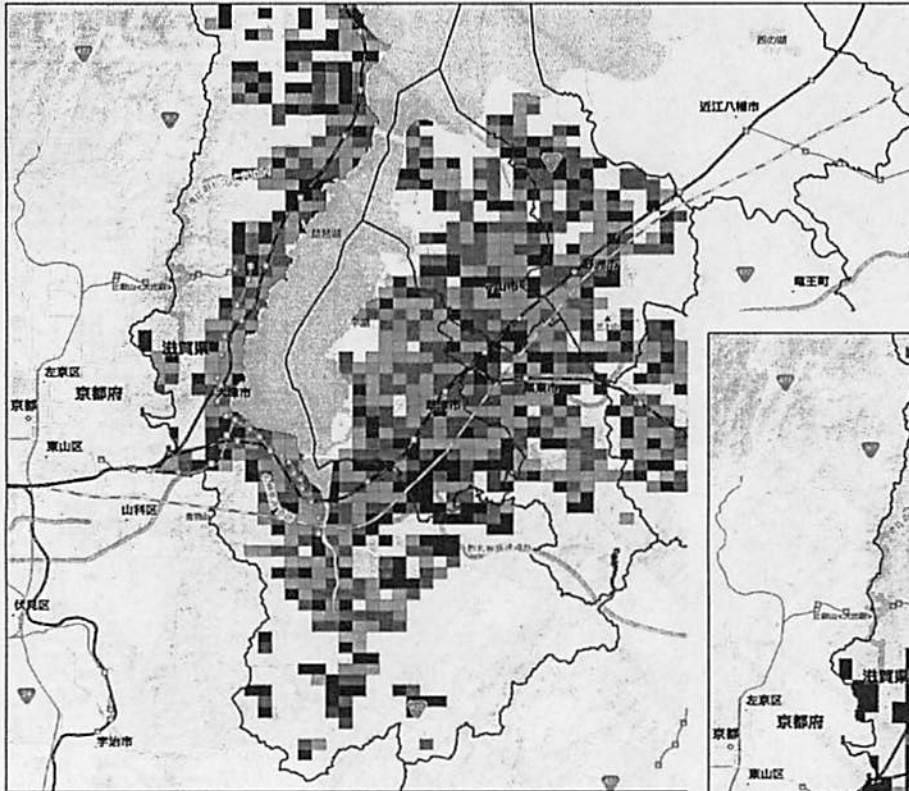
※滋賀県基本構想や人口減少を見据えた豊かな滋賀づくり総合戦略、滋賀交通ビジョンとともに、周辺6市の総合計画や総合戦略、都市交通マスタープランで示された将来像・方向性をもとに導出した。



●将来ネットワークを実現するための取り組み案(び文へのアクセス向上検討)

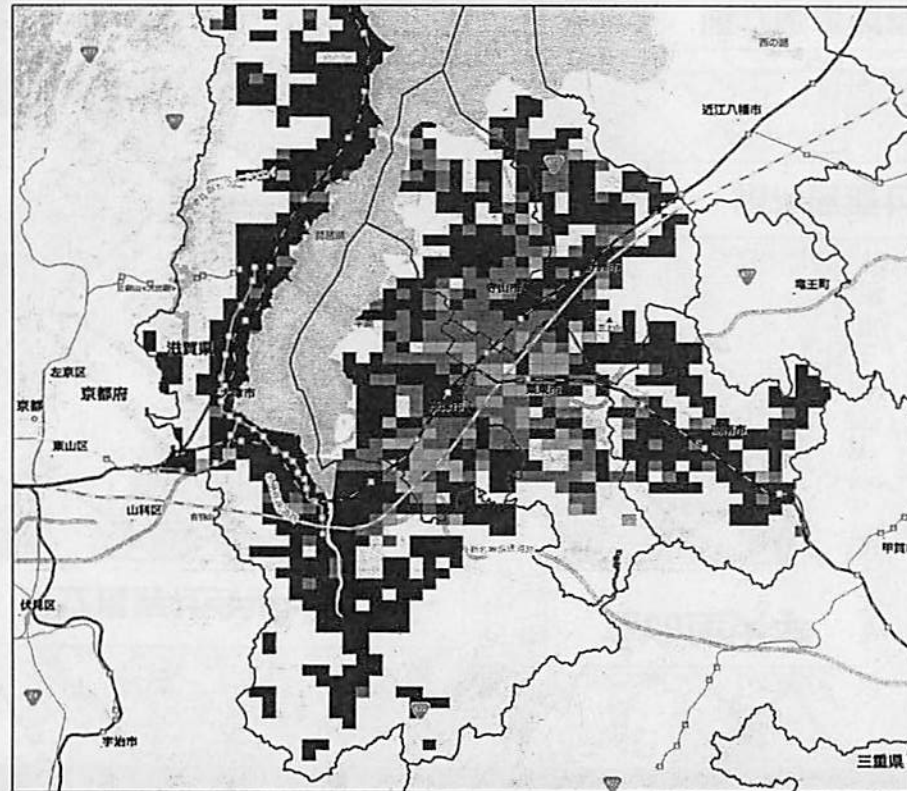


人口の推移について ～高齢化の進展～



←平成22年における65歳以上人口の比率

↓平成52年における65歳以上人口の比率



凡例

- 駅
- 新幹線
- JR在来線
- 民営鉄道
- 第三セクター
- 滋賀県内市町村界
- H52.65%
- 10%未満
- 15%未満
- 20%未満
- 25%未満
- 30%未満
- 30%未以上



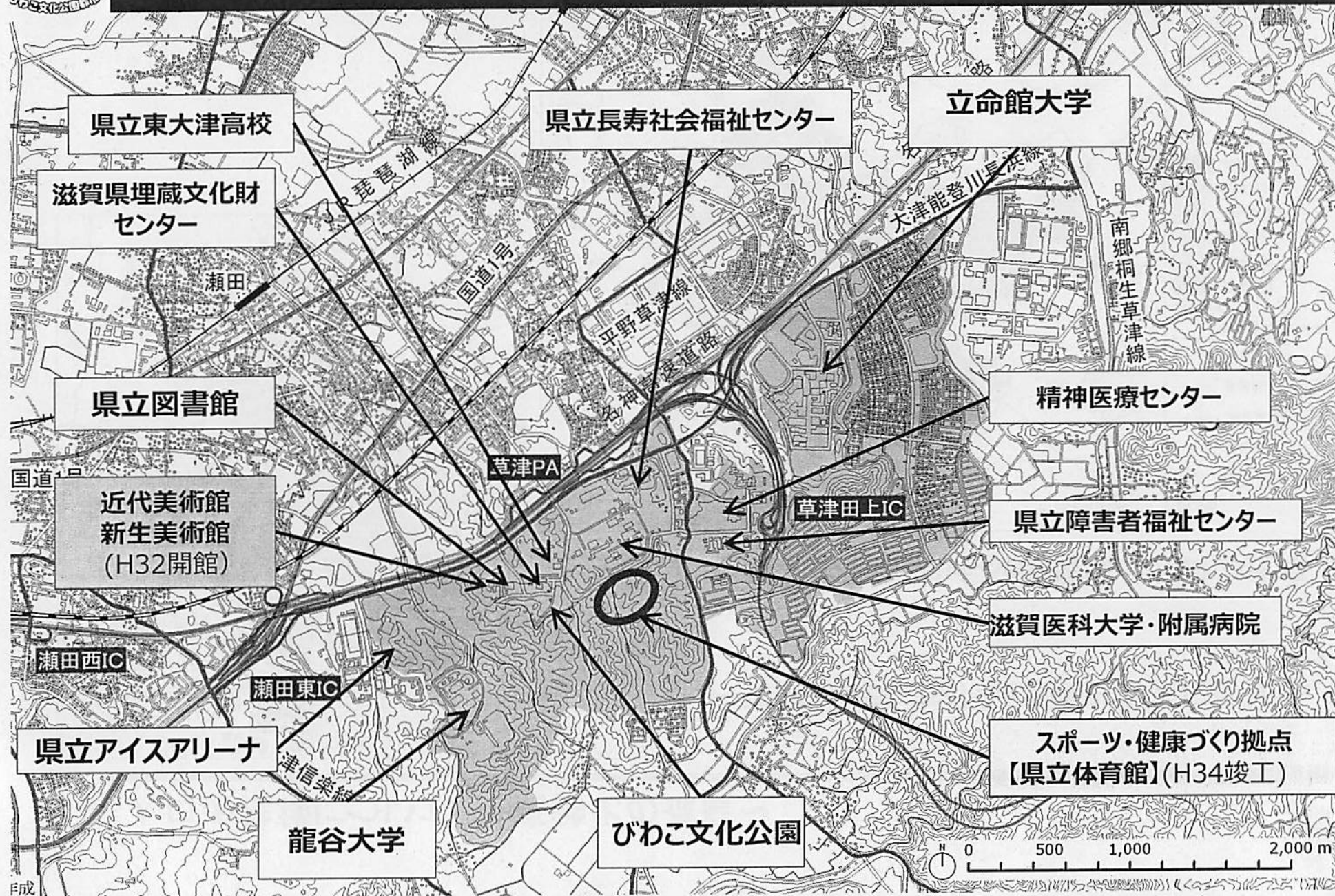
1:120,000



大津湖南地域のほとんどのエリアで65歳以上が3割を上回ると見込まれている。



びわこ文化公園都市の状況



みんなが暮らしやすいまちづくり を語り、実現に踏み出すための 市民フォーラム

超高齢社会
少子化社会
まちの衰退
交通渋滞



地域公共交通
バス
電車
タクシー など



健康・長寿
安心・安全
まちの活性化
低炭素化社会

大津湖南地域が抱える様々な課題について、地域公共交通の活用という視点から
みんなで一緒に考えましょう😊

平成29年
(2017年)

3月25日(土)

時間

13:30~16:00

会場

龍谷大学 瀬田キャンパス 8号館 101講義室
※会場までの詳細なアクセスは裏面を参照ください。

定員

約200名

参加無料

事前申込3/21(火)迄

※当日受付も
ございます

プログラム

基調講演 (60分)

歩いて楽しいまちづくりを実現しているフランスに学ぶ
宇都宮教授との共著「フランスの地方都市にはなぜシャッター通りがないのか」出版記念
講師：ヴァンソン 藤井 由実 氏

休憩&取組紹介(ポスターセッション)等の見学 (30分)

- 休憩 ●取組紹介(ポスターセッション)等の見学 (県、大学、各種団体)
- パネルディスカッションに登壇の方々への質問票の作成 等

パネルディスカッション (60分)

滋賀県でも満足な交通サービスが受けられない地域が増えています。しかし、良い環境の下、健康で安心・安全な暮らしで幸せを実感できる地域には、便利で使いたい地域公共交通は不可欠です。地域公共交通を創り・守り・育てていくために、まず何をしなければいけないのかなどについて、みなさまからのご意見もいただきたいと思ひます。

コーディネータ：宇都宮 浄人 氏 (関西大学経済学部教授)



宇都宮 浄人 氏

パネリスト：内田 一豊 氏 (大津市瀬田学区自治連合会会長)、築地 達郎 氏 (龍谷大学社会学部コミュニティマネジメント学科 准教授)
川瀬 善行 氏 (草津市南笠東学区自治連合会会長)、荒井 保洋 氏 (滋賀県立近代美術館 学芸員)
高嶋 望都 氏 (立命館大学大学院理工学研究科 修士1回)、ヴァンソン 藤井 由実 氏 (講演者)

【ヴァンソン 藤井 由実 プロフィール】



ビジネスコンサルタント (日仏異文化経営マネジメント)。大阪出身。1980年代より、パリを中心に欧州各地に居住し、通訳として活動。2003年からフランス政府労働局公認の社員教育講師として活躍。翻訳監修書に『ほんとうのフランスがわかる本』(原書房、2011年)、著書に『トラムとにぎわいの地方都市 ストラスブルのまちづくり』(学芸出版社、2011年、土木学会出版文化賞受賞)、『フランスの地方都市にはなぜシャッター通りがないのか』(学芸出版社、2016年)。
公式サイト：www.fujii.fr

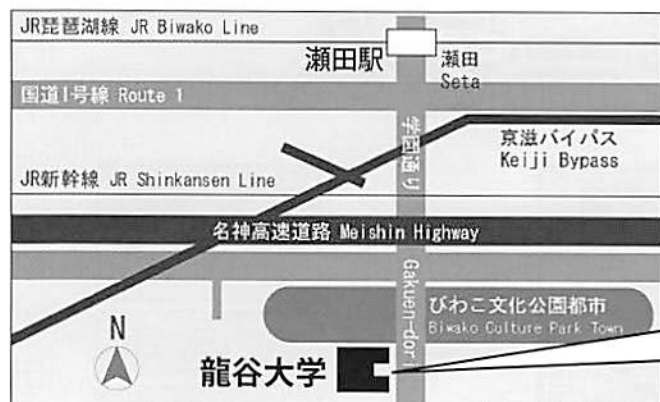
共催 大津湖南エリア地域公共交通活性化協議会・滋賀県

後援 大津市、草津市、守山市、栗東市、野洲市、湖南市

会場

龍谷大学 瀬田キャンパス 8号館 101 講義室

〒520-2194 大津市瀬田大江町横谷 1 番 5



※地図：龍谷大学HPより

交通アクセス

JR琵琶湖線「瀬田」駅下車
 帝産バス「龍谷大学」行き乗車 ⇒ (約8分) ⇒
 「龍谷大学」下車



※構内図：龍谷大学HPより

みんなが暮らしやすいまちづくりを語り、実現に踏み出すための市民フォーラム 参加申込書

参加を希望される方は、**3月21日(火)**までに **FAX** または **メール** にてお申し込みください。

■お申し込み日 平成 29 年 月 日

■申し込み代表者

※3名以上で参加の場合は、本用紙をコピーしてお申し込みください。
 ※ご記入いただいた内容は、本フォーラムの目的にのみ使用します。

氏名		
所属 <small>(公共機関・企業・団体・自治会名)</small>	※個人での申し込みの方はご記入不要です。	
住所	滋賀県外 ・ 滋賀県内 (大津市 ・ 草津市 ・ その他 (<input type="text"/> 市町村))	
連絡先	電話番号 (<input type="text"/>)	E-mail <input type="text"/>
ご質問記入欄	※フォーラムに参加されるにあたり、講師へのご質問等があればご記入ください。 ※時間等の都合上、ご質問を取り上げられない場合もありますので、予めご了承願います。	

■グループで参加いただける方は以下にメンバーの方についてご記入をお願い致します。

氏名	
住所	滋賀県外 ・ 滋賀県内 (大津市 ・ 草津市 ・ その他 (<input type="text"/>))

氏名	
住所	滋賀県外 ・ 滋賀県内 (大津市 ・ 草津市 ・ その他 (<input type="text"/>))

メールでの 申し込み方法

- | | | |
|---------------|----------------|------------------------|
| 件名：フォーラム参加申込 | 3. 代表者のメールアドレス | 6. ご質問 |
| 本文：1. 代表者のお名前 | 4. 参加人数 | 以上6項目ご記入の上、送信
ください。 |
| 2. 代表者のお電話番号 | 5. 参加者全員のお名前 | |

申し込み FAX : **077-528-4837** E-mail : **hc00@pref.shiga.lg.jp**
問合せ 滋賀県 土木交通部 交通戦略課 交通プロジェクト係 TEL : 077-528-3684 担当 : 田中、芝